

調査結果速報

豊岡市コウトリ共生部 農業共済課
豊岡農業改良普及センター
たじま農業協同組合

◆ 調査結果(豊岡・城崎地域)

《 紋枯れ病・いもち病 》

No.	地区	調査ほ場	品種	田植え	紋枯れ病 発生程度	葉いもち病 発生程度	穂いもち病 発生程度
1	佐野	ゴタンダ 15	コシヒカリ	5/16	無	無	無
2	下鶴井	ウエツホ 1262	マンゲツモチ	5/27	無	無	無
3	栄町	シモナカドリ 1041-1	コシヒカリ	5/14	無	無	無
4	福田	シカヅホ 69-1	コシヒカリ	5/29	無	無	無
5	大篠岡	ニシツテ 930-1,2	コシヒカリ	5/16	無	無	無
6	清冷寺	カイワラ 400	コシヒカリ	5/15	無	無	無
7	大谷	クコタ 1057	コシヒカリ	5/14	無	無	無
8	気比	バタイ 1827	コシヒカリ	5/1	無	無	無
9	三宅	ツカバタ 1154	コシヒカリ	5/4	無	少	無
10	来日	ナガタ 507	コシヒカリ	5/5	少	無	無
11	今津	ナガトウリ 27-1	コシヒカリ	5/15	無	無	無

(※25株調査)

《 ウンカ類・カメムシ 》

No.	地区	セジロウンカ 発生程度	トビイロウンカ 発生程度	カメムシ 捕虫数(頭)	備考
1	佐野	微	無	0	カメムシの要防除基準は0.75頭以上
2	下鶴井	無	無	0	
3	栄町	少	無	0	
4	福田	少	無	0	
5	大篠岡	微	無	0	
6	清冷寺	微	無	0	
7	大谷	微	無	0	
8	気比	無	無	0	
9	三宅	少	無	1	
10	来日	微	無	0	
11	今津	無	無	1	

(※10回網振り)

◆ 生育状況

梅雨明け後の好天により生育は回復しました。出穂時期は概ね平年並みとなっています。

◆ 病虫害発生状況と今後の管理について

☆ いもち病

葉いもち病の発生は、11ほ場中1ほ場で確認されました。今年は好天に恵まれ、現在のところ発生は少ない状況です。

☆ 紋枯れ病

紋枯れ病の発生は、11ほ場中1ほ場で確認されました。今のところ発生は少ない状況ですが、稲の茎やその上部まで病斑がないかよく観察しましょう。

☆ ウンカ類

ウンカの発生は数が少ないですが、11ほ場中8ほ場で発生が見られましたので、通常の防除を心がけてください。

☆ カメムシ類 <要防除水準: 10回網振りで0.75頭以上>

今回の調査では、11ほ場中2ほ場でカメムシの発生が確認されました。通常の仕上げ防除を実施しましょう。畔草は、雑草に穂をつけないようこまめに草刈りを行いましょう。

☆ 水管理

出穂後は、刈取りの10日前まで土壌水分を保つ程度に飽水管理を行いましょう。早期落水は品質の低下や減収につながりますので、ほ場が乾燥するようであれば走り水をするなどして、品質の良い米づくりに取り組みましょう。

☆ 農薬を散布する場合、隣接する野菜ほ場などに飛散しないように注意しましょう。

◆ 参考 (一般栽培ほ場の場合)

出穂後 7～10日	スタークル粒剤 又は スタークル粉剤DL	カメムシ類、ウンカ類
収穫14日前 までに	カスラブサイト粉剤3DL	いもち病